第２回「ものづくり中小企業とスタートアップの協業促進業務」に係る

公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会　議事要旨

１　日時及び場所

　日時：令和７年５月21日（水曜日）　13時00分から19時15分

　場所：大阪府庁咲洲庁舎　25階　大会議室

２　審査方法

　　審査基準に基づき、公募参加資格適合者について、3名の選定委員会委員により、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。最優秀提案事業者は、委員の合議により、各委員の総合評価点の平均が採択基準点を上回る最高得点の提案者を選定した。

３　議事概要

　【審査方法及び審査基準の確認】

　　・総合評価点が60点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認

　○書類審査

　　・企画提案内容について、書類審査を実施。

　○プレゼンテーション審査

　　・提案内容について、提案者が10分間のプレゼンテーションを実施。

　　・その後、委員による質疑を実施。

　○審査対象者：９事業者（申込順）　※採択予定者数：１者

　　・リンカーズ株式会社

　　・株式会社リバネス

　　・株式会社eiicon

　　・QOL・大阪府中央会共同企業体

　　　（株式会社クオリティ・オブ・ライフ、大阪府中小企業団体中央会）

　　・日本コンベンションサービス株式会社

　　・ものづくり中小企業とスタートアップの協業促進業務推進共同企業体

　　　（株式会社電通、株式会社毎日放送）

　　・株式会社文化資本創研

　　・株式会社Relic

　　・株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

　　○提案事業者の評価点（得点順）・提案金額（税込）

　　・74.7点（企画提案部分：69.7点、価格等提案部分：5.0点）提案金額：23,000,000円

　　・72.5点（企画提案部分：67.3点、価格等提案部分：5.2点）提案金額：27,348,310円

　　・70.9点（企画提案部分：65.7点、価格等提案部分：5.2点）提案金額：27,246,780円

　　・67.7点（企画提案部分：62.0点、価格等提案部分：5.7点）提案金額：24,420,000円

　　・66.5点（企画提案部分：61.3点、価格等提案部分：5.2点）提案金額：27,335,000円

　　・66.2点（企画提案部分：62.0点、価格等提案部分：4.2点）提案金額：27,270,989円

　　・64.3点（企画提案部分：60.0点、価格等提案部分：4.3点）提案金額：26,811,119円

　　・63.9点（企画提案部分：59.7点、価格等提案部分：4.2点）提案金額：27,325,000円

　　・63.3点（企画提案部分：58.0点、価格等提案部分：5.3点）提案金額：27,055,600円

【主な質問内容】

　　・ものづくり中小企業又はスタートアップにリーチする方法について

・提案者が有しているネットワークの状況について

・想定している協業事例について

　　・ものづくり中小企業がスタートアップと協業するメリット又はスタートアップがものづくり中小企業と協業するメリットについて

　　・ホームページ等に掲載するコンテンツについて

　　・これまでの事業実績について

　　・事業実施体制について

○書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、各委員の総合評価点の平均を算出したところ、「株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所」が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないと考えられるため、同団体を最優秀提案事業者として取り扱うこととする。

　【評価点及び提案金額】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 最優秀提案者 | 総合評価点  （100点満点） | 企画提案部分  （90点満点） | 価格等提案部分  （10点満点） | 提案金額  （税込） |
| 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 | 74.7点 | 69.7点 | 5.0点 | 23,000,000円 |

　【最優秀提案事業者の選定理由】

　　・大阪府の産業の特性を踏まえた提案となっており、セミナーの計画が具体的かつ戦略的であるとともにマッチングとフォローアップも充実していたため。

　【講評での主な委員意見】

　　・セミナーが戦略的に計画され、マッチングとフォローアップが手厚かった。

　　・セミナーの企画が具体的だった。ものづくり中小企業とスタートアップもそれぞれに手厚く支援され、特にものづくり中小企業の課題解決への取組みが期待できる。

　　・大阪府の産業の特性を踏まえた提案が良かった。

・実施体制も万全であると考えるが、業務の性質上、ともすれば属人的な知識やスキルに頼りがちになる可能性があるので、きっちり組織として対応していくよう申し添えておく。

４　選定委員会委員

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・職名等 | 氏名 | 選定理由 |
| 大阪商業大学　総合経営学部  経営学科　教授 | オオタ　カズキ  太田　一樹 | 中小企業の経営状況や業界動向などの知見を有しており、中小企業の経営に関する研究を実施してきた経験から、中小企業支援に精通しており、提案内容がものづくり中小企業の支援につながるものであるか、妥当性や実行性等について、審査いただくため。 |
| 近畿経済産業局　産業部  創業・経営支援課　課長 | スナガワ　ヨシヒコ  砂川　嘉彦 | スタートアップの業界動向や支援施策などの知見を有しており、スタートアップをはじめ産業振興に従事してきた経験から、スタートアップ支援に精通しており、提案内容がスタートアップ支援につながるものであるか、妥当性や実効性等について、審査いただくため。 |
| 大阪弁護士会 | カドバヤシ　トシオ  門林　俊夫 | 法律の専門家であり、企業情報の取り扱いや公平性・公正性などコンプライアンスに精通しており、本業務の提案内容の法的妥当性について、審査いただくため。 |